

# Abstract

AROMA RESEARCH No.53 (vol.14/No.1)

## 香りが体感温度に及ぼす影響

杉本 真美、佐野 孝太、吉村 篤彦、山形 賢次

---

### 〈要旨〉

香りがリラックス効果等の心理的作用を持つことは良く知られており、最近では商業施設や娯楽施設においても積極的に導入され、効果的に利用されている。一方、地球温暖化対策や震災による影響から、省エネルギーの風潮は依然として高く、オフィス等における冷暖房の使用頻度の削減も重要な課題となっている。

そこで本試験では、香りが持つ心理的作用と省エネルギーの風潮に着目し、夏場を想定した暑い環境で体感温度を下げる「冷感香料」、また、冬場を想定した寒い環境で体感温度を上げる「温感香料」について、効果的な天然香料の探索を試みた。その結果、いくつかの天然香料が体感温度だけでなく、体表面温度にも影響を及ぼす可能性が示唆された。

### 〈キーワード〉

省エネルギー、体感温度、天然香料、冷感、温感